

推計に使用するデータの都合上、最新のCO₂排出量推計値は平成28年度のものです。

平塚市地球温暖化対策実行計画（平成24年2月策定）に基づく二酸化炭素排出量推計

1 平塚市地球温暖化対策実行計画に基づく二酸化炭素排出量削減目標

平成20年に「地球温暖化対策の推進に関する法律」が改正され、区域の自然的社会的条件に応じ温室効果ガスの排出抑制等を行うための施策に関する事項を定めることが義務付けられました。

このため、平塚市では、地球温暖化対策地域推進計画（平成19年度～平成23年度）に代わり、平成24年2月に「平塚市地球温暖化対策実行計画」を策定し、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化防止に取り組むことを目指しています。

「平塚市地球温暖化対策実行計画」では、平塚市域から排出される温室効果ガスの削減目標を掲げています。平成25年度からのCO₂排出量は、こちらの計画で進捗管理を行います。

< 4つの施策の柱 >

- 1 一人ひとりの自主的な地球温暖化対策を広げる
- 2 都市の低炭素化と気候変動への適応を図る
- 3 低炭素となる新たなエネルギー技術を活用する
- 4 ごみを減らし、廃棄物・排熱を有効に使う

平塚市域の二酸化炭素排出の削減目標

基準年（平成2年度〈1990年度〉）
193万6千トンの排出

計画策定時（平成20年度〈2008年度〉）
177万5千トンの排出

目標年（平成32年度〈2020年度〉）までに
基準年比で25%削減します

長期のめざすべき方向は
平成62年度〈2050年度〉までに基準年比で80%の削減です

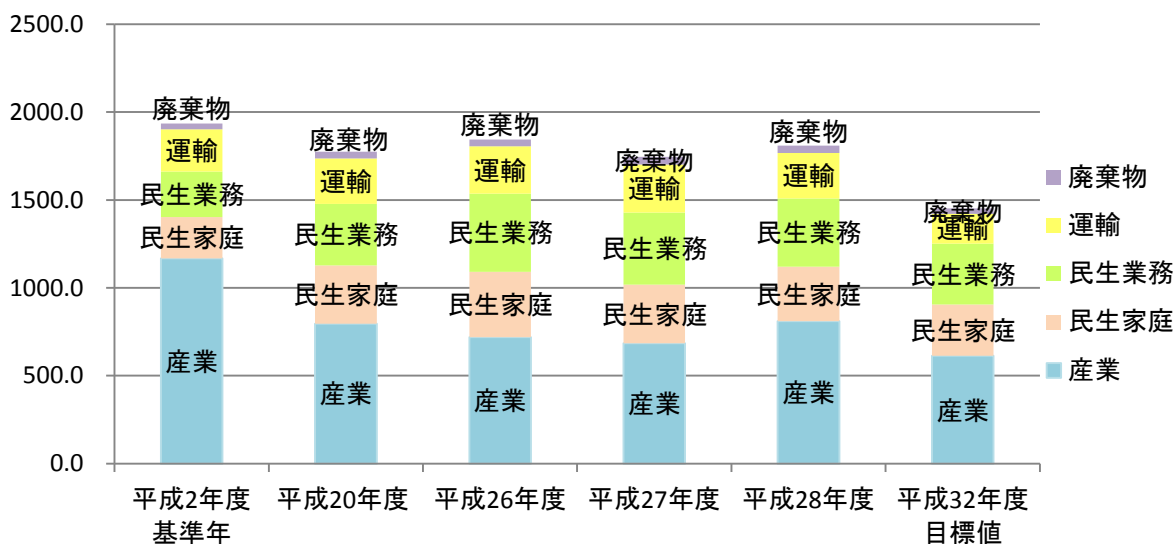
2 平塚市の二酸化炭素（CO₂）排出量推計

（単位：千t-CO₂）

		平成2年度 基準年	平成20年度 計画策定時	平成26年度	平成27年度	平成28年度 ①	平成32年度 目標値②	※現状で求められる 削減量③（①-②）	
CO₂ 総排出量		1,935.9	1,775.2	1,844.7	1,745.8	1,810.3	1,452	358	-20%
部門別 排出量	産業	1,167.7	795.9	719.2	684.3	809.6	613	197	-24%
	民生家庭	235.8	331.9	372.4	333.9	310.5	293	18	-6%
	民生業務	257.5	350.3	444.5	409.9	388.0	345	43	-11%
	運輸	241.8	258.5	269.8	273.6	259.5	171	89	-34%
	廃棄物	33.1	38.6	38.8	44.1	42.7	30	13	-30%

削減量③は、小数点以下を四捨五入しています。

◆◆平塚市域からの二酸化炭素排出量の推移◆◆ （単位：t-CO₂）



3 二酸化炭素排出量の推移について

- (1) 平成2年度（基準年）と比較して、二酸化炭素の排出量が約13万トン、約6パーセント削減されました。
- (2) 平成27年度と比較して、二酸化炭素の排出量が約6万トン、約4パーセント増加しました。
- (3) これは、平成27年度と比較して、全国的に太陽光発電及び風力発電等の再生可能エネルギーの導入拡大等によりエネルギーの国内供給量に占める非化石燃料の割合が増加したことにより、民生家庭部門、民生業務部門の二酸化炭素の排出量が減少した一方、市内の製造品出荷額の増加したことにより、産業部門の二酸化炭素の排出量が増加したことが原因の1つと考えられます。